

江津の“今”と“未来”を伝える広報紙



元気! 勇気! 感動! さうつ

# 特集 消えてたまるか

9月15日に菰沢公園で開かれた「ダンボールボートレース」。未来の江津への思いを書き込んだ段ボール製のボートに乗り込み、子どもたちは笑顔で水面を進みました。江津の未来を担うのは子どもたち。ところが「消滅可能性都市」という未来を揺るがすような言葉が波紋を投げかけています。





江津市と桜江町が合併して、10月1日でちょうど10年がたちました。  
 そして、1954年4月に江津市が誕生して、ことしで60年。  
 60年は、人の生涯でいえば「還暦」。  
 この町は、大きな区切りを迎えました。  
 日々の積み重ねが歴史になり、日々の先にあるのが未来。  
 ところが、その未来を揺るがす「消滅可能性都市」の警鐘。  
 未来の江津に何が起ころうとしているのでしょうか。  
 私たちが未来のために今すべきことは何でしょうか。

(写真)昭和31年8月、江津市に編入した有福温泉地区の祝賀式典  
 たくさんの人で埋まる旅館街

特集

# 消えて たまるか



10月号

## 2 特集 消えてたまるか

16 健康&すくすく

18 言葉の「くすり」

19 広報担当のカメラから

## 20 市政のお知らせ

母子父子寡婦福祉資金  
 不妊治療  
 子育て支援  
 就学前健康診断 防災  
 景観・屋外広告物 高規格道路

23 図書館においてよ!

## 24 情報ポケット

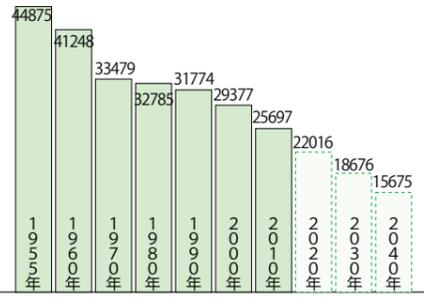
お知らせ  
 制度・相談  
 募集  
 催し  
 くらしの広場

30 小夏の日本イロハ感想記  
 年金だより

31 ごうつカレンダー

32 G-MEN 江津の元気な頑張る人たち

江津市の人口の推移と今後の見通し



※ 2000年以前は江津市と桜江町の合算値。  
 ※ 2020年以降は国立社会保障・人口問題研究所の推計値。2040年の推計人口が日本創成会議と異なるのは算出方法の違いによる。

### 日本創成会議

民間の立場から日本全体の将来像を描いて戦略を作るため、学識経験者らにより2011年5月に発足。座長は増田寛也元総務相。ことし5月に若年女性（20～39歳）の減少率に着目した将来推計人口を発表した。

日本創成会議による将来推計人口（島根県分）

市町村	2010年人口	2040年人口	減少率	2010年20～39歳女性	2040年20～39歳女性	減少率
松江市	208,613	163,474	-21.6%	23,588	13,232	-43.9%
浜田市	61,713	38,685	-37.3%	5,766	2,758	-52.2%
出雲市	171,485	133,354	-22.2%	18,820	12,288	-34.7%
益田市	50,015	30,728	-38.6%	4,492	2,042	-54.5%
大田市	37,996	21,532	-43.3%	3,159	1,254	-60.3%
安来市	41,836	26,944	-35.6%	3,981	1,950	-51.0%
<b>江津市</b>	<b>25,697</b>	<b>14,001</b>	<b>-45.5%</b>	<b>2,256</b>	<b>965</b>	<b>-57.2%</b>
雲南市	41,917	25,793	-38.5%	3,681	1,707	-53.6%
奥出雲町	14,456	7,382	-48.9%	1,030	314	-69.5%
飯南町	5,534	2,976	-46.2%	361	184	-48.9%
川本町	3,900	1,917	-50.8%	267	108	-59.6%
美郷町	5,351	2,440	-54.4%	330	134	-59.4%
邑南町	11,959	6,781	-43.3%	801	334	-58.4%
津和野町	8,427	3,451	-59.1%	536	121	-77.5%
吉賀町	6,810	3,669	-46.1%	460	156	-66.1%
海士町	2,374	1,294	-45.5%	145	52	-64.3%
西ノ島町	3,136	1,545	-50.7%	209	54	-74.3%
知夫村	657	337	-48.8%	27	13	-51.8%
隠岐の島町	15,521	8,040	-48.2%	1,190	383	-67.8%
合計	717,397	494,343	-31.1%	71,099	38,049	-46.5%

江津市が将来消滅する  
 かもしれないって  
 ニュースで聞いたのですが  
 本当ですか？



### 日本創成会議の人口予測、 全国を揺さぶる

ことし5月に公表された一つのデータが、全国の自治体を揺さぶっています。それは、民間有識者でつくる「日本創成会議」（座長・増田寛也元総務相）による市区町村別将来推計人口。2040年時点での人口を全国1800の市区町村別にまとめたものです。その結果、全体の49・8%である896市町村が「将来的には消滅する恐れがある」という結果を公表しました。

### 着目したのは 若年女性の減少率

同会議は、国立社会保障・人口問題研究所の推計値を基にしながら、地方から都市への人口流出が今後も続くとして仮定して計算しています。この推計で同会議が着目したのは、若年女性（20～39歳）の減少率です。現在、出産の95%を占めるこの年代の女性たちが減少し続けることは、人口の「再生産力」が低下し続け、総人口の低下に歯止めがかからない関係にあると分析。その

上で、2040年時点で若年女性が2010年と比べて50%以上減少する市町村は、いくら出生率を引き上げてでも人口減少が止まらず最終的には消滅する可能性がある「消滅可能性都市」としています。

### 江津市は 人口1万4001人 若年女性57・2%減少の予測

同会議の予測で江津市はどうなっているのでしょうか。上の表をご覧ください。2040年の人口は1万4001人となり30年間で45・5%の減少、若年女性数は965人で57・2%の減少。同会議が定義する「消滅可能性都市」に該当しています。

島根県全体で見ても、若年女性の減少率が50%以上だったのは19市町村中16を数えました。同会議の予測は、数ある推計値の中の一つであり、この予測のとおり江津市が将来消滅するわけではありません。しかし、厳しい予測が出ているということは、しっかりと受け止める必要があります。



日本創成会議が  
 将来の人口予測により  
 「消滅の可能性があると  
 公表しているのは事実です

厳しい予測が出ているんだね・・・



# 動きだした 若者たち

「将来的には消滅する恐れがある」  
日本創成会議が

予測の根拠としたのは

若年女性（20～39歳の減少率。

江津市が「消滅可能性自治体」に

加わっているのも減少率57・2%という

数字によるためです。

このまま若者は減っていくのでしょうか？

ところが今、江津市内では若者たちの

動きが活発なのです。

しかも「この町を元気にしたい」という

思いを胸に抱いて。

動きだした若者たちを追い追いました。

## KANETA ムラハジメ PROJECT

地方と都市の住民が交流し、一緒に楽しもうと市内外の若者たちが企画。人口減少と高齢化が進む金田町で「60人の町に600人が関わるつながりを」と呼びかけ、10月中旬にコンサートや江の川河川敷でのキャンプなどを催す。

8月30日には会場の草刈り作業があり、若者たちと地元住民と一緒に汗を流し、交流を深めた。



プロジェクトの中心  
とだ けんいちろう  
戸田 耕一郎さん (38)

観光でなく地域おこしという形で、都会の若者たちが地方に関われるようにしたいと思います。地元と若者がお互いに自立した関係で、町をより元気にしたいですね。



1. 5. 会場周辺を草刈りしてきれいに  
2. 3. 4. 一緒に作業するとすっかり打ち  
解け、若者と地元の人に笑顔が広がる  
(いずれも8月30日の準備作業)

**人** 人口減少が進む金田町では、市内外の若者との交流が進みつつあります。「地方と都市の人を結びつきたい」と、東京都と江津市を拠点に活動するクリエイターの戸田耕一郎さんが企画。地元の皆さんの協力のもと10月中旬に「KANETAムラハジメPROJECT」として都市部の若者が集まるイベントが開かれることになりました。

プロジェクトの基本は、地域おこしに関わること。地域のひとと一緒に行動することで、金田に元気を広げることが狙いです。8月30日には準備のため会場周辺を草刈り。作業を通じて地元の皆さんと若者との間に、笑顔の輪が広がりました。金田公民館の村尾健二館長も「金田に来た人たちが笑顔で帰っていったら」と優しく見守ります。

都市にはあって、江津に無いものを上げたらきりがありません。しかし、江津には「行動する若者」と「頑張る若者の背中を押す優しさ」という、かけがえのない財産があります。

**こ** とし新たに始まった「ごうつ道場」は、地域づくりに関心があり、これから活動をしていきたいと思う若者を育てる講座です。江津市と浜田市から8人が受講し、自ら掲げたプラン（スポーツでの健康づくり、介護をする人へのサポートなど）の実現に向けて腕を磨いていきます。

道場で毎回しているのが、プランを7分間で説明すること。説明を繰り返すことで内容を整理し、決められた時間内に相手に伝わる話し方を習得していきます。道場と道場の合間には、行政関係者や地域組織の役員など、プランに関係する人へ取材し、プランを補強していきます。

9月6日にあった4回目の道場では「まだどこかの真似をしているような状態だね。独自性をどう出すかを考えないと」「ニーズや効果は、具体的な数字を出していく必要があるなど、指導役を務める県内の若手起業家らがアドバイス。10月の第5回に向けて、受講生たちは「独自性を模索していきます。道場は全6回。12月に半年間の成果を発表します。」

## ごうつ道場

「地域づくりに携わりたい、地域に関わる仕事がしたい」という若者を育てる半年間の講座。江津市と浜田市から8人が受講し「スポーツでの健康づくり」「介護をする人へのサポート」「大学生と地域住民との交流」などを目標に掲げる。

月1回の道場での指導を受けながらプランを磨き、12月に最終発表の予定。



受講生  
いわた まゆこ  
伊達 真由子さん (31)

私はスポーツで成長し、たくさんの方と出会いました。多くの人にスポーツを通じて笑顔と健康を届け、町が元気になるような取り組みをしたいです。



受講生と指導役、一般の参観者が集まり「5」と「2」で「ごうつ」のポーズ

## 1ターン者インタビュー

### 人と人のつながりが強い町ですね

思い立って江津に1ターンしてから、3カ月以上たちました。現在は、ビジネスプランコンテストの運営にあたっているほか、ごうつ道場や金田のプロジェクトにも参加しています。

この江津に住んでいて、日々の暮らしの中で「こんなことをしたい」「町を元気にしたい」と思いながらも、行動に移せない人がいます。「てごねっと石見」では、行動するためのハードルを下げるため、人と人をつなぐ活動をしています。コンテストやごうつ道場もその一環です。人とつながれば、できることが増えていきます。だれでも楽しく参加

できる環境をつくっていききたいですね。

江津のことを知ったのは、コミュニティ活動の雑誌「ソトコト」の特集からでした。「実際に見てみよう」と春に一度訪れたところ、江津を元気にしようと活動する人たちと出会い、引き寄せられてしまいました。

「都会の人が来て大丈夫？」と心配の声を掛けられることもあります。仲間たちに囲まれて楽しくやっています。江津は、人のつながりが強いですね。相談するとすぐに人を紹介してもらえたこともありました。一緒に楽しいことをやっていくんだというまとまりを強く感じます。



「NPO法人てごねっと石見」  
わたなべ さとし  
渡辺 諭さん (28)

千葉県出身。こし6月に東京から江津に1ターンし「NPO法人てごねっと石見」のスタッフとして地域の活性化に取り組んでいる。



**緑** の木々と田畑に囲まれて建つ、佐々木さんの家。部屋がらは、縁側越しに、青い空と自然の緑が広がっていました。「縁側に座って、目の前の自然を眺めるのが好きなんです。なんだか癒されるんですよね」。長男の剛さんが笑います。長女和子さんがお気に入り光景は、田植え前の水を張った田の姿。「風が吹いて、水がサーッと動くときれいです。水面に映る山の姿もきれいですよ」。高校卒業のとき、3人は地元で就職することを選びました。それは、自然が豊かで人と人のつながりが深い、桜江が好きだから。「ここを離れると、子どものころから続けている神楽ができなくなるのが嫌だったんです」と

この里が  
好きなんです

## 地元を選んだ三きょうだい

～ 佐々木和子さん、剛さん、稔さん（桜江町江尾）～

江津の若者たちの人生の分かれ道、高校卒業。進学や就職で故郷を離れる若者が多い中、桜江町江尾の佐々木和子さん、剛さん、稔さんの三きょうだいは、「この里が好きだから」と地元に残り、仕事に地域の活動に奮闘中です。

話すのは二男の稔さん。仲間と舞う楽しさと、伝統を受け継ぐ重みを感じながら打ち込んでいます。剛さんがうれしく思うのは、地元の先輩たちの優しさ。「行事のときだけでなく、普段からもよく『遊びに來い』と誘ってくれたりして。本当につながるのがある場所なんですよ」。和子さんが最近打ち込んでいるのは昨年からはじめた家庭菜園。「地域の先輩から肥料のやり方など細かいアドバイスをいただきながら取り組んでいます。野菜作りは奥が深く、楽しいですね」。昨年8月の豪雨災害で、桜江町には大きな爪痕が残りました。稔さんの勤務先は地元の土建会社。復旧工事に携わっています。「壊れていた道路やのり面が、僕が関わることによって元に戻っていくんです。地元の復旧に役立っていることがうれしいです」と目を輝かせました。

取材の最後、3人にこれからの夢を聞きました。和子さんは「これからも家族と仲良く過ごしたい」、剛さんは「地元の家を建てて暮らしたい」、稔さんは「いろいろな行事に参加して、地域に貢献していきたい」。いずれも、地元と家族への思いが詰まっています。

### 若い力、頼もしいです ～地元の先輩から～



江尾地区の若者団体 江和会 会長  
酒井省二さん (40)

江和会は、江尾地区の20歳以上の男性たちで構成していて、現在21人で活動しています。剛君は最年少の会員で、稔君は未成年のため準会員です。地区の行事の際にスタッフとして活動することが多いのですが、佐々木家のきょうだいは、声をかけたら「ハイッ」と駆けつけてくれます。若くて元気のある彼らは大変頼もしいですね。私たち江和会は、これからも地区のためになることに尽力していきます。そのためにも、彼らには期待しています。

答えが返ってきました。「この里が好きだから」。そんな思いを持つことで、日々の暮らしが充実したものになる。3人の表情がそう語っています。



佐々木 稔さん (19) 佐々木 剛さん (21) 佐々木 和子さん (22)

## 企業誘致を進め雇用の確保を

江津市内では7月にドクターリセラが移転・拡充した他、来年までに、しまね森林発電、日本パーカーライジング広島工場、播磨屋林業の新規立地、トップ金属工業の増設が決まり、150人の雇用の増加が見込まれます。ドクターリセラを除く4社は、江津工業団地（松川町）への立地です。新規立地、増設される各社とも現在、積極的に求人を行っています。U・Iターンをご希望の人や、そのお知り合いの人は、是非とも最寄りのハローワークもしくは江津市商工観光課にお問い合わせください。

何より、若者の地元企業への就職を進めるためには、企業のことをより知ってもらう必要があります。このため、学校の教職員を対象にした地元企業の見学会や、企業の採用担当者による学校訪問なども実施し、学生と企業とのマッチングにも力を入れています。



人口減少を食い止めるためには雇用の確保は最重要課題の一つ。本市ではこれからも、企業誘致や既存する企業への支援など、取り組みを進めていきます。

江津市商工観光課長  
みき かずひこ  
三木 和彦



1964年波積町生まれ。江津高校卒業後、大阪の薬種商専門学校へ進学。ドラッグストア勤務を経て1993年に漢方薬局を開業、1996年にドクターリセラの前身となる有限会社サウンドを設立した。2009年、江津市内にコールセンターを開設し、ことし7月に和木町へ移転・拡充した。

「江津の人は真面目で誠実。サービスにもいい形で反映されています」と話す奥迫さん（和木町のドクターリセラカスタマーセンター）

# 故郷を元気にしたいから

おくさこ てつや  
奥迫 哲也 さん  
(ドクターリセラ社長、波積町出身)

遠くにいればいるほど  
離れた時間が長ければ長いほど  
気になるのが故郷のこと。  
「故郷のためにできることはないか」  
江津を巣立ち、  
大阪で会社を立ち上げた  
奥迫哲也さんは  
そんな思いを胸に、  
江津での活動を広げています。

## か

つて電子部品工場があった和木町の高台に、ことし7月、新たな事業所が誕生しました。化粧品などを製造・販売するドクターリセラ（本社・大阪市東淀川区）のカスタマーセンターです。

広々とした事務所には、50人を超えるスタッフが、全国からかかってきた電話に対してきばきと応対していました。

「このセンターで働く人たちは、奥迫さんの出身は市東部の波積町。里山の中で育ちました。

「細長い谷の奥に実家があるので、そこまでの道は軽自動車

がやっと通れるくらい幅が狭く、舗装もされていませんでした。子どものころ、偉くなって道を良くしたいと思ったことを覚えていました」。起業の原点は、里山にありました。

もう一つのきっかけは、小学4年生のときに体験した、祖父の死。「一緒に住んでいた家族との別れから、生きる中で必ず死を迎えることを実感しました。一度きりの人生なら、人に感謝されて見送りたい、役に立ちたいと思

ったんです」

30歳を前にして漢方薬局を開業し3年後には会社を設立、2000年から化粧品販売を開始しました。時には多額の負債を抱えたことも。「苦しい時期を乗り越えられたのは、何が何でも成功させるしかないというハングリー精神があったから。それは、つつましく暮らした波積での日々があったから持ったのだと思います」。逆境を乗り越え、現在では年商46億円を上げる

までに成長しました。

は、パーソナルビューティーアドバイザーといえます。注文の受け付けだけでなく、化粧品を使用して美しくなるためのアドバイスや、肌の状態のフォローも担います。お客様が直接訪れて、感謝の言葉をくださったこともあるんですよ。スタッフの仕事ぶりに、社長の奥迫さんは目を細めます。

奥迫さんの出身は市東部の波積町。里山の中で育ちました。

「会社が成長し、事業を拡大する中で、心の中にはいつも、ふるさと江津に貢献したいという思いがありました。地元が好きなのに、働く場所が少なく、都市部で就職せざるを得ないことが、石見地方では珍しくありません。江津で働き、そして暮らす人を増やすため、雇用の受け皿を作りたいと考えました」。2009年、江津市内にコールセンターを開設。当初10人だったスタッフも5年間で50人を超えました。「江津の人たちは真面目で誠実。サービスにもいい形で反映されていますね」

都会に出てから、自然に恵まれた江津の良さをより実感するようになったという奥迫さん。実家の田畑などを利用した農業生産法人も立ち上げました。「自然があるのが当たり前のように育ってきたが、都会から帰ってくる、本当に癒されます。これからも故郷が元気であってほしい。そのために、私も力になりたいと思っています」



江津工業高校3年  
榎本 誠 さん

人の温かさ、優しさが江津の最大の魅力だと思います。部活動の遠征から戻ったとき、いつも心が晴れ晴れとしました。今のままの江津でいてほしいですし、僕たちも盛り上げたいと思います。



キリスト教愛真高校3年  
仲渡 未希 さん

広島出身です。赤瓦の町並みが好きで、学校の近くから景色を楽しんだりしています。江津には昔からの町並みや伝統文化が多く残っているので、これらを後世に伝えていってほしいと思います。

### 高校生に聞きました 「江津のこんなところが好きです」 「こんな江津になってほしい」

高校進学で鳥取から来たとき、寂しい思いもしたけど、学校や地域の人たちの温かさで乗り越えられました。市外から江津に来た人が、私のように「いい町だ」「また来たいな」と思ってほしいです。



石見智翠館高校2年  
下垣 舞林 さん

学校から見える赤い瓦と青い海のコントラストが好きです。この自然に囲まれた環境の中、子育て支援を充実することで、江津の町で子どもを育てたいと思う人が増えるのではないのでしょうか。



江津高校2年  
土屋 佑奈 さん



## 人口減少対策は 本市の最重要課題 定住に結びつく施策を推進 ～山下市長が施政方針演説～

### 人口減少問題の重要性は 国も認識

国が掲げる諸課題には、経済再生と両立する財政健全化や、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動減への対応などが上げられています。とりわけ、地方の創生と人口減少の克服に向けた

と、その対策を行わなければならないと思っています。

### 減少幅を 可能な限り少なく

少子高齢化の進行により、日本全体が人口減少に転ずる中、人口の増加は望めませんが、減少幅を可能な限り少なくしていくことは可能と考えています。具体的には、出生率を高めるための取り組み、あるいは、子どもを産み育てる世代の、地元定着や転入を促進する必要があります。

その前提条件の最も重要な部分は、多様かつ、魅力ある雇用の場の確保であると思っています。

引き続き、企業誘致に努めるほか、市内企業の体質強化や、農業の6次産業化など、これまでも増して、積極的に取り組みたいと考えています。それと同時に、子育て環境や教育環境の整備など、定住に結びつく諸施策についても、着実に推進してまいります。

こうした定住環境づくりのたぐいに、まず、市民の皆様の声に耳を傾けます。そして、子どもから

人口減少社会に対して行政がなすべきことは何か。9月1日に開会した江津市議会定例会。初日の施政方針で山下修市長は、人口減少対策を「最重要課題」と位置づけ、定住に結びつく諸施策を推進していくことを表明しました。

※施政方針の全文は、本市ホームページに掲載しています。

高齢者まで、だれもが明るく楽しく生き生きと暮らすことのできる「小さくともキラリと光るまち・江津市」を目指し、市民の皆様とともに力を合わせ、全力を尽くして、市政運営に取り組んでまいります。

### 持続可能な市政運営を 次世代に引き継ぐのが 私に課せられた使命

奇しくも本年は、本市の合併10周年と市制施行60周年を迎えます。市民の皆様とともに、この節目の年を祝うため、10月1日に総合市民センターにおいて、記念式典を開催いたします。

この記念すべき年に市長に就任いたしました私の使命は、本市が直面しているさまざまな課題に、真摯に取り組み、持続可能な市政運営を実現して、次世代に引き継ぐことでもあります。

そのため、常に市民の皆さまの生の声に耳を傾けるとともに、財政力などを考慮した大局的な見地から、将来を見据えた市政運営に努めてまいります。

法案を提出する考えを示しています。島根県では、この7月に人口対策本部（本部長・溝口善兵衛知事）を設置され、市長会や町村会と連携し、少子化対策や人口の一極集中の是正策などを国へ提言することとされています。

### 本市にとって 人口減少対策は最重要課題

本市においても、人口減少対策は最重要課題であり、国の総合戦略などの動向を見据えつつ、定住に結びつく諸施策を着実に推進してまいるとともに、県とも連携しながら、都市から地方へ人口を移動させるための抜本的な方策を、国に対して、積極的に提案してまいりたいと考えています。

このような中、日本創成会議により、衝撃的なデータが公表されたことは、ご承知のとおりです。何も手立てを講じなければ、本市の若年女性人口は、2010年現在の2256人から、2040年には965人にまで減少するという推計になっています。そうならないためにも、今後しっかりと

# 消えて たまるか

「将来的には消滅する恐れがある」

このような予測を目にして、

あなたは何を思いましたか？

「消滅なんかするわけがない」と

切り捨てましたか？

それとも「この先何をやってもだめなんだ」と

絶望しましたか？

大切なのは、冷静でいること。

楽観すぎても悲観すぎてもいけません。

そして、足元を見つめ、一歩ずつ前に進むこと。

その一歩が、今の子どもたちの未来にも

つながっています。

「消えてたまるか」

誇りと気概を持っていきましょ。



笑顔が広がる  
未来のために

5月に日本創成会議の人口予測が出て以来、全国の都道府県や市町村で人口減少への対策が最重要課題として取り上げられています。一方でこの「市町村消滅論」を安易にうのみにして右往左往することは、未来の選択を誤ることに つながりかねません。

まず大切なのは、数字に振り回されないこと。日本創成会議の予測では、2010年の国勢調査までのデータしか使われていませんが、翌年の東日本大震災以降、島根県内では中山間地域を中心にUターンが増加しています。

また、2005年から2010年にかけての人口移動率を半分以上評価していないため、県内で進んでいる定住効果が反映されていません。最新の人口動態を基に当センターで試算したところ、海士町の2038年の推計人口は2110人で、2010年の人口(2374人)をほぼ維持しています。また、島根県内で4歳以下の子どもの増減数(2013年)を調べたところ、中山間地域(218エリア)のう

ち3分の1を超える73エリアで、2008年より増加しています。新たな定住の波は、人と自然と伝統がつながる「田舎の田舎」に向かっています。

江津市の場合、同様の試算をしたところ、1万6000人台となりました。高校卒業後に市外に流出した若者を、その後取り戻せていないことが大きな要因だと分かっています。その中でどうしたらいいのか。まずは地区ごとのデータ把握が重要です。この地区に毎年、何世帯・何人が入ってきたら将来的に維持ができるのか、把握しなければなりません。ちなみに、県内の中山間地域全体では、毎年人口の1%の定住増で、人口の定常化が実現する見込みです。定住増の実現に向けては、住民と行政が手を取り合って進め、都市ではできない暮らしの形、田舎の魅力を作り出す必要があります。

人口の1%を取り戻すとともに、定住を支える経済のために、所得も1%増やさなければなりません。そのためには、物資の購入

## 「消滅論」に振り回されず 地に足をつけた取り組みを

Interview



などを地域内で行い、流通の「地元化」を進めることなどが求められます。例えば、行政なら地元産の木材を学校の机や椅子に活用することで、住民の皆さんは地元産の野菜などを購入することで地元の所得増につながっていきます。

人口減少を解決するのに、逆転ホームランのような策はありませんが、悲観する必要もありません。大切なのは、将来を見据えた上で、1%ずついいので着実に前に進むこと、そして目標に向かって続けていくことです。

島根県中山間地域研究センター  
研究統括監  
藤山 浩 さん

【島根県中山間地研究センター】  
過疎・高齢化に直面する中山間地域の状況を打開・克服し、活性化を図るため1998年、島根県が赤来町(現・飯南町)に開設。中山間地域の研究や現地のサポート活動などを進めている。

## ～ 10月中旬から予約開始 高齢者インフルエンザ予防接種～

予防接種法に基づく、高齢者インフルエンザ予防接種を希望者に実施します。

**10月中旬以降に各医療機関へ予約をお願いします。** 免疫の効果を考えると、接種はできるだけ12月中旬までに済ませましょう。

### 【対象者】

江津市に住み票がある、**接種当日 65歳以上の人**  
※ただし、60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障がいや有する人およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいや有する人も対象者に該当します。

### 【接種費用】 自己負担額 1,100円

※ただし、対象者で生活保護受給世帯に属する人、福祉医療受給者で、かつ非課税世帯の人は無料です。

※窓口で必ず各受給者証を提示してください。

### 【接種期間】

11月1日(土)～平成27年1月31日(土)

### 【接種場所】

右の表の実施医療機関で受けてください。  
市外の病院を希望の人、施設入所または長期入院中の人は、施設・病院に相談の上、申し込みください。

※上記対象以外の方は、任意の予防接種となります。かかりつけ医療機関の医師にご相談ください。

健康医療対策課健康増進係 (内線 1251)

### インフルエンザ予防接種実施医療機関

医療機関名	住所	電話番号
有福クリニック	有福温泉町	56-0250
井廻医院	嘉久志町	52-2307
敬川沖田クリニック	敬川町	53-0050
應儀医院	桜江町市山	92-0057
川島耳鼻咽喉科医院	嘉久志町	52-3933
国沢内科医院	都野津町	53-0324
済生会江津総合病院	江津町	54-0101 予約は総合窓口
鈴木眼科医院	江津町	予約は 52-3739
鈴木内科眼科医院	和木町	52-3739
西部島根医療福祉センター	渡津町	要予約 52-2442
能美医院	二宮町神主	53-0456
能美医院跡市分院	跡市町	56-2207
花田医院	後地町	55-0005
花田医院浅利分院	浅利町	予約は 55-0005
花田医院波積診療所	波積町本郷	予約は 55-0005
船津内科医院	嘉久志町	52-3203
船津内科川戸クリニック	桜江町川戸	92-8010
川越診療所	桜江町川越	93-0206
森医院浅利診療所	浅利町	55-1022
森医院尾浜診療所	後地町	55-0038
森医院黒松診療所	黒松町	55-1616
森医院井田診療所	大田市温泉津町	66-0366
もりとう内科クリニック	江津町	52-2057
もりとう内科松平診療所	松川町市村	57-0050
山崎病院	江津町	52-2816
山脇整形外科医院	和木町	52-5530
渡利小児科内科医院	江津町	52-2039

～シリーズ 働き盛り世代の脳梗塞予防～  
『セルフチェック』で脳卒中を予防しよう！

## 測ろう血压！

脳卒中の最大の危険因子は「高血圧」。  
家庭血圧を測って本当の血圧を知り、高血圧を見つけましょう！

＜家庭血圧の正しい測り方＞

- 血圧計は上腕で測るタイプの血圧計を選びましょう。
- 朝と晩に血圧を測定します。(起床後1時間以内、服薬前、朝食前、就寝前などできるだけ条件をそろえて測りましょう。)
- トイレを済ませ、1～2分椅子に座ってから測定します。
- 週に5日以上測定して結果を記録しましょう。

(注意！)家庭血圧が135/85 mmHg以上だと、脳卒中や心筋梗塞にかかる率が2～3倍にも増すとされています。高血圧は自覚症状がなくても危険です。家庭血圧を測り、血圧が高い状態が続くなど気になることがあれば、必ず医師の診断を受けましょう！



## 測ろう体重！

「肥満」は、高血圧や糖尿病、脂質異常症など脳卒中の危険因子の引き金に！  
体重コントロールで危険因子を減らしましょう！

BMIで肥満度チェック！

計算式：体重(kg)÷身長(m)÷身長(m) =

判定基準：  
BMI 18.5未満……低体重(やせ)  
18.5～25未満…普通体重  
25以上……肥満

自分にちょうどよい体重(標準体重)は？

計算式：身長(m)×身長(m)×22 =  kg

- 体重は、毎朝起きてすぐトイレを済ませた後、測定するのが最も正確といわれています。できるだけ同じ条件で測定しましょう。

## しまね食育まつり in 江津 ～見て・感じて・ワクワク食体験！～

参加無料

【日時】 10月13日(月・祝) 10:00～15:00

【場所】 じばさんセンター

プロに学ぶ楽しい・おいしい体験教室(申し込み必要・先着順)

☆味覚教室 10:15～10:50 [対象]小学生以上の親子20組

☆親子ふれあいお弁当づくり体験 11:10～12:20 [対象]4歳児(年中)以上の親子20組

☆料理体験講習会 13:00～13:40 [対象]一般15人

その他、おにぎりや団子作り、クイズや試食など、食育に関する楽しい体験コーナーがたくさんあります！

健康医療対策課健康増進課 TEL 0855 (29) 5551

しまねっこも来るよ！



## 大腸がん検診(郵送方法)

☆10月27日から電話申し込みが始まります

申込期間	10月27日(月)～11月10日(月)
電話申込先	江津市役所 (TEL 52-2501)
郵送提出期間	11月25日(火)～12月12日(金)
結果郵送	1月末ごろ

※4月以降にドックなどで検査を受けた人は申し込みません。  
※1月にもう一度実施します。

## 食事相談 健康医療対策課健康増進係(内線1252)

☆対象 糖尿病、境界型糖尿病、その他希望者

日(曜日)	会場・受付時間
21日(火)	江津市役所 9:00～15:00 ※電話予約時に都合の良い時間帯をお選びください

休日診療 済生会江津総合病院で行っています。(☎54-0101 ※事前にご連絡ください。)

江津健康ダイヤル24 (24時間年中無休 通話料・相談料無料) ☎0120-502-564



## 祝 全国大会出場

陸上競技と相撲で江津の小中学生が全国大会に出場しました。おめでとう！

【日清カップ第30回全国小学生陸上競技交流大会】

豊田 愛夏（郷田小6年）

【全国中学校相撲選手権大会】

久保田 竜二（江津中1年）・佐々木 湧太（江津中2年）

春木 直也（江津中2年）・千部 孝人（江津中3年）

盆子原 天斗（江津中3年）



## ふるさとを体験した夏休み

8月6日から8日にかけて、「夏休み！ふるさと体験・友だちづくり活動」があり、小学生たちは体験や人々とのふれ合いを通じて、ふるさとの魅力を知りました。

江津・浜田両市の小学校5・6年生46人が参加。子どもたちは、あいさつや片づけ、お世話になった人へのお礼など、『ふるまい』を大切にしながら、農家に泊まったり、自然体験をするなどして、夏休みの楽しい思い出をたくさん作りました。



## 子育てにはパパの力が求められている

父親による育児活動を支援するNPO法人ファザーリング・ジャパン代表理事の安藤哲也さんが8月31日、波子公民館で講演し「地球上で、父親ほど素晴らしい仕事はない」と、父親による子育ての大切さを、参加した男性たちに語りました。

男性の生き方を磨く「江津メンズ・セミナー」の一環。安藤さんは父親が育児に関わるメリットとして①母親のストレス軽減②夫婦関係が強まる③子どもの良きモデルとなる、などを紹介。「父親が変われば家庭が変わる」と呼びかけました。



## 百歳おめでとうございます

ことし100歳を迎えた山中幸江さん（都治町）を、山下市長が9月11日に訪問し、祝い品を手渡しました。

山中さんは大正3年（1914年）生まれ。足腰が丈夫で、今も家の周りの草を抜いているとのこと。祝い品を受け取ると何度も「幸せなことですよ」と話し、はにかんだ笑顔を見せました。

江津市内で今年度100歳を迎えたのは12人（男性3人、女性9人）です。皆さん、おめでとうございます。いつまでもお元気で。



## 江の川のほとりで思うこと

島根県済生会高砂ケアセンター  
ターで勤務して2年が過ぎました。多くの問題を抱え一つ一つ丁寧に対応しなければならぬ高齢者問題を、高齢者である私が考えるとき、他人事のように思えません。600万年の歴史のある人類が初めて経験する超高齢化時代です。全世界の中でも我が国は世界の先端を切って高齢化しています。

話できるかという問題は、人間ならば当然考え、できる限りのことをするのが責務だと思います。  
私は山陰での生活は20年に少し足りませんが、この地は万葉歌人との縁が深く、万葉集全20巻を編さんした大伴家持が因幡の国（鳥取県東部）の国司として、元旦に詠んだ最後の歌「あらたしき年のはじめの 初春の 今日降る雪の いやしげよごと」に毎年のように感銘を受けています。また、万葉歌人の第一人者と言われる柿本人麻呂は石見の国（島根県西部）に縁が深いという事実はこの土地に与えられた大きな財産で、高齢者がこの文化遺産と万葉集に詠まれている自然豊かなこ

の江津市で、余生を少しでも意義あるように過ごしていただけよう、職員ともに努力していくのが与えられた責務と考えます。  
私たちの活動は、国の決めた方針の中で行う必要がありませんが、その方針が確固として不動のものでなく、見直しが繰り返されるのも、未経験の超高齢化時代を迎える確に対応できていない証しでしょう。人口の少ないこの地では、理想的な対応をとることは至難のことと思われれます。  
しかし、済生会グループの一員である高砂ケアセンターは、江津総合病院や白寿園とともに、地域の皆様のお役に立っていると認めていただけるように、一層の努力を重ねてまいります。幸い、島根県済生会支部長に田中増次前市長が着任してくださいました。百万の見方を得たようなものです。山陰も雪が少なくなりましたが、雪が積もっていくように良いことが重なっていくことを願って、努力していきたいと決まっています。



島根県済生会  
高砂ケアセンター  
栗村 敬

## 社会福祉法人 済生会支部 島根県済生会 職員急募

- ◎医師 ※詳細はホームページをご覧ください。
  - ◎助産師
  - ◎看護師
  - ◎准看護師
  - ◎薬剤師
  - ◎介護職員
- ◆勤務地：島根県済生会（江津総合病院他）  
◆赴任のための支度金制度 新たに雇用した薬剤師、助産師、看護師及び准看護師に対し、赴任のための必要な資金を貸与します。但し、当院の奨学金貸与者は除きます。  
【貸与額】県外からの赴任・・・50万円 ※いずれも住居移転県内（江津市を除く）・・・30万円 を伴う場合に限る。  
【返還】採用から引き続き3年間勤務したときは、貸与した資金の全額を返還免除します。

お問合せ先 島根県済生会江津総合病院 総務課 和原 〒695-8505 江津市江津町1016-37 ☎(0855)54-0101

## 母子父子寡婦福祉資金

☐ 子育て支援課 子育て支援係 Tel (52) 7487  
 島根県地域福祉課石見スタッフ Tel 0855 (29) 5543

### 「母子父子寡婦福祉資金」

予約貸付受付中  
 ※平成26年10月から、児童を扶養する扶養する父子家庭の父も対象となりました。

◎対象となる人  
 平成27年4月の進学などを希望している人で①児童を扶養する母子家庭の母または父子家庭の父②20歳以上の子を扶養する寡婦③父

## 不妊治療

不妊治療を受ける人の経済的負担を軽減するため、治療に要する費用の一部を助成しています

◎対象治療  
 保険適応の不妊治療（診断のための検査を含みます）および人工授精  
 ◎対象者  
 ①法律上の夫婦で、江津市内に住所のある人  
 ②夫および妻が医療保険各法の規定に基づく被保険者、組合員または被扶養者であること

母のない児童  
 【児童の進学などを対象とする資金】  
 ※貸付はいずれも無利子です  
 ①修学資金  
 高校、大学、高等専門学校、専修学校の授業料、書籍代、交通費などに必要な資金  
 ②修業資金  
 就職するために必要な知識技能を習得するために必要な資金

☐ 子育て支援課 子育て支援係  
 Tel (52) 7487

③就学支度資金  
 就学、修業するために必要な入学金や被服などの購入資金  
 【母子家庭の母、父子家庭の父および寡婦の知識技能習得を対象とする資金】  
 ※連帯保証人を立てる場合は無利子です  
 ①技能習得資金  
 就職するために必要な知識技能を習得するために必要な資金

Tel (52) 7487

◎助成内容  
 治療開始から12カ月を1期として上限3万円。3期3年間分まで支給。ただし、やむを得ない事情により治療を中断したときは、その期間を省くことができる。  
 ◎申請方法  
 治療を受けた医療機関で証明（一般不妊治療等証明書）を受けてください。

◎必要書類  
 ①一般不妊治療証明書（初回のみ必要。複数の医療機関を受診する場合は、それぞれの医療機関の医師の証明書が必要）

◎必要書類  
 ①一般不妊治療証明書（初回のみ必要。複数の医療機関を受診する場合は、それぞれの医療機関の医師の証明書が必要）

### 不妊治療個別相談会・講演会

専門医による個別相談会・講演会を行います。  
 ◎開催日 10月25日(土)  
 ◎場所 浜田保健所  
 (浜田合同庁舎別館)  
 ◎講演会

◎申込締切  
 第一次締切11月28日(金)  
 第二次締切2月27日(金)  
 ※独立行政法人日本学生支援機構法による奨学金など、他制度による奨学金の貸与を受ける人は、児童の進学などを対象とする資金の対象となりません。  
 ※貸付申請前に面接を行います。(児童の進学などを対象にする資金では、児童の面接もあります)  
 午後1時20分～3時10分  
 「不妊に関する正しい知識を学びましょう」  
 (講師：島根県立中央病院産婦人科 専門医 吉野直樹氏▽同不妊症看護認定看護師 勝部愛子氏)  
 ◎当時者交流会  
 午後3時20分～4時10分  
 ◎個別相談会  
 午前10時45分～午後4時  
 (要事前予約)  
 ※午後1時～3時15分は講演ため個別相談は行いません。  
 ☐ 島根県健康推進課  
 Tel 0852 (22) 5324

## 子育て支援

### 子ども・子育て支援新制度

幼児期の教育・保育の総合的な提供や、地域の子育て支援の量の拡充や質の改善を進めるため「子ども・子育て支援新制度」が平成27年4月から本格的にスタートします。

利用手続きが変わります！  
 「教育・保育の必要性」の認定制度が始まります

①幼稚園や保育所（園）などの利用を希望する人は、市の認定基準に基づき「教育・保育の必要性」の認定を受ける必要があります。



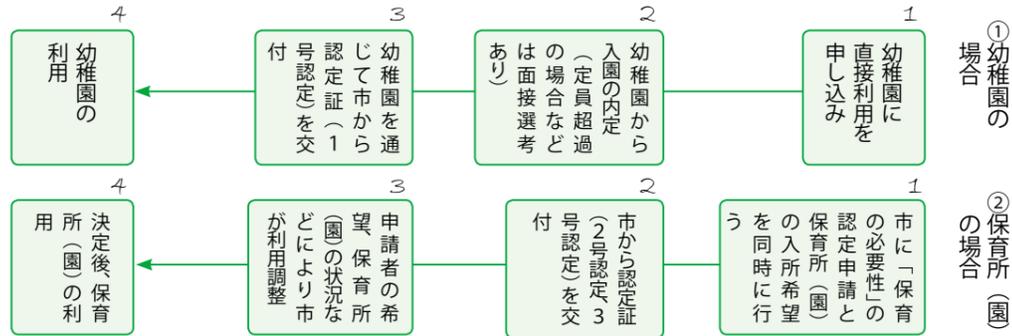
### ②支給認定の種類

支給認定区分	対象	利用できる施設・事業
1号認定	教育（幼稚園）を希望する満3歳以上のお子さん	※認定こども園、幼稚園
2号認定	保護者の就労や疾病などにより保育を必要とする満3歳以上のお子さん	※認定こども園、保育所（園）
3号認定	保護者の就労や疾病などにより保育を必要とする満3歳未満のお子さん	※認定こども園、保育所（園） ※地域型保育

※現在、市内に認定こども園はありません。  
 ※地域型保育は、現在実施しているところはありません。

③保育の必要量に応じた区分  
 2号または3号認定を受ける人は、保護者の就労などの時間に応じて、11時間保育を利用できる「標準時間認定」と8時間保育を利用できる「短時間認定」に区分され、利用できる時間が異なります。（認定時間を超えて利用する場合は、延長保育料金がかります）

### Q利用までの流れは？



※定員を上回る申し込みのあった保育所（園）は利用調整を行います。  
 ※就労状況の確認のため、毎年「就労証明書」の提出をお願いします。（保育所（園）のみ）

### Q利用料はどうなるの？

保育所（園）保育料は、現在の制度と同じく、保護者の所得に応じた負担となります。  
 ただし、平成26年度までは所得税額が算定の基礎となっていました。新制度（平成27年度以降）では市民税の所得割額が算定の基礎となります。幼稚園保育料は、現在の負担水準を基本に、新制度の趣旨などを勘案して決定します。  
 ※予告認定申請および利用（入所）申し込みは11月から受付を開始します。必要書類などについての詳細は「かわらばん」11月号に掲載いたします。

### 児童福祉週間標語募集

◎応募締切 10月20日(月)  
 ◎募集内容  
 元気で頑張る子どもたちを応援する標語や、未来に向けての子どもたちからのメッセージとなる標語。  
 ☐ (一財)こども未来財団  
 Tel 03 (5510) 1833



# 読書習慣 (読書週間)、始める。

ことしも、秋の読書週間 (10月27日～11月9日)がやってきます。  
読書習慣 (週間)で、心のパワーをつけましょう。図書館でもイベントを開催します!

## イベントその1 「蔵書印」作り (消しゴムハンコ)

あなたの本に、あなたの本である証明「蔵書印」を押して、コレクションを充実させましょう。

- ★日時: 11月1日 (土)午後3時～
- ★場所: 江津市図書館本館
- ★講師: イラストレーター みはしたかこさん  
(図書館利用案内の表紙の絵をかいてくださっています)
- ★定員: 15人程度 (要申込)参加無料 小学校高学年以上
- ※カッターナイフをご持参ください。  
刃物を使いますので、小さいお子様はご遠慮ください。

イベント1～  
3の募集期間 (共  
通) 10月5日 (日)  
～30日 (木)

## イベントその2 ブックコート体験会

本をより丈夫に、そしてキレイに保ってくれるブックコート (ビニールのカバー)。あなたのお気に入りの一冊にカバーを掛けてみませんか?

- ★日時: 11月8日 (土)午後2時～
- ★場所: 桜江分館 新聞閲覧コーナー
- ★定員: 10人程度 要申込
- ※カバーのついている本を一冊 (縦23cmまで)ご持参ください。

## 図書館、あれこれ

Q. 江津の図書館で、探している本がない場合はどうするの? 読みたい本は、見られないの?

A. まず、島根県内の図書館にあるかどうかお探しします。ない場合は、中国地方、それから全国の図書館から探し出します。見つけ次第、取り寄せます。(ただし、県外から取り寄せる場合は送料をご負担願います)

また、リクエストが多い場合や今後も他の人に利用が見込まれる場合、予算内で購入することもあります。

※リクエストにお応えできない場合もございます。現在90%を超えるリクエストにお応えできています。これからも全力で、図書館員が探します!

- 【休館日】 毎週火曜日 (7日、14日、21日、28日)
- 【特別休館日】 9月29日 (月)～10月4日 (土)
- ※休館中や早朝、夜間の返却には、返却ポストをご利用ください。必ず、備え付けの用紙にお名前などをご記入ください。大型絵本、CD、DVD、紙芝居の返却はカウンターでお願いします。

## イベントその3 としょかんマスコット名称募集



本館  
※採用された人の中から、抽選で本館・分館各1人に図書カード (1,000円分)をプレゼントします。  
発表は、館報「洗心」11月号で行います。

図書館まつりで活躍していた職員手作りのぬいぐるみ、来年度一年間は図書館マスコットとして活動してもらいます。そこで、本館、分館それぞれのかわいいマスコットの名称を募集します。応募箱を設置しますので、お気軽に応募してください。



## 絵本作家・松岡達英さん (『ぴよーん』『あまがえるりょこうしゃ』など)を招いての野外教室 「見て! 触って! ホンモノの世界!!」 ～自然を観察しながら描いてみよう!～

- ☆日時: 10月4日 (土)午前10時～正午
- ☆場所: 少年自然の家

## 就学前健康診断

図 学校教育課学事係

TEL (52) 7495

★新1年生に「就学前健康診断」を実施します

来年度4月に市内小学校に入学予定のお子さん (平成20年4月2日から平成21年4月1日生まれ)を対象に、就学先の小学校で、就学前健康診断を行います。

◎各小学校の健康診断日程

桜江小学校	10月15日 (水)
郷田小学校	10月16日 (木)
川波小学校	10月24日 (金)
津宮小学校	10月27日 (月)

渡津小学校	10月29日 (水)
高角小学校	10月30日 (木)
江津東小学校	11月20日 (木)

※当日は、保護者または代理の人が必ず付き添ってください。  
健康診断の時間などの詳細は、別途保護者宛てにお知らせします。9月30日までに通知が届かない場合は、ご連絡ください。

## 防災

図 総務課防災係 (内線1312)

★防災マップであなたの安全の確認を

江津市では、平成20年度に市内の土砂災害警戒区域と浸水想定区域を掲載した「江津市防災マップ」を全戸配布しています。自宅の周辺にどのような危険があるか今一度確認してみましょう。

江津市防災マップは江津市ホームページでも見ることが出来ます。URL ☎ <http://www.city.gotsu.lg.jp/139.html>



## 景観・屋外広告物

図 都市計画課都市計画係

TEL (52) 7490

★景観条例と屋外広告物の届出は江津市へ

江津市では10月1日の景観条例施行に伴い、一定規模の建築行為などが対象となる届出先の窓口が、県から本市へ変更になります。

また、島根県では良好な景観形成などを目的に屋外広告物条例を定め、各市町村で設置許可申請受け付けや違反広告物対策を行うなど、

必要な規制・誘導を行っています。建物を計画する際、屋外看板やポスターを設置する場合は、種類に応じた基準がありますので、基準を参考に良好な景観形成にご協力をお願いします。

## 高規格道路

★「都市計画道路 福光浅利線」事業計画説明会

「都市計画道路 福光浅利線」は、大田市温泉津町と江津市松川町を結ぶ高規格道路である一般国道9号のバイパスとして計画されています。都市計画原案を作成するにあたり、事業計画説明会を開催し、皆さんの意見を伺います。

- ◎日時: 10月23日 (木) 午後7時～9時
- ◎場所: 都治地域コミュニティ交流センター



図 国土交通省浜田河川国道事務所調査設計課  
TEL 0855 (22) 2480  
江津市都市計画課 TEL (52) 7490



**情報ポケット**  
江津市役所  
TEL (52)2501

**お知らせ**

**不燃物処理場の休日開場日**

◎日時 10月26日(日)  
午前9時～正午

※事業系のごみは持ち込み不可。一般家庭の燃えないごみのみ対象で、有料です。必ず事前にご連絡ください。

◎場所 星クリンセンター  
TEL (52)5321

**個人による墓地の設置には許可が必要です**

個人が自己または自己の親族のための墓地を設置しようとする

**困ったときにご相談を警察相談専用電話**

悪質商法、ヤミ金、特殊詐欺、DV・ストーカー、児童・高齢者虐待など困り事があれば、お気軽にご相談ください。  
◎電話番号 「#9110」または、0852(32)9110

**(無料)全国一斉法務局休日相談所**

◎日時 10月5日(日)  
午前10時～午後4時  
◎場所 松江地方法務局 浜田支局

◎相談内容 相続、贈与▽任意後見契約▽土地の境界▽家庭内のもめごと▽近隣とのトラブル  
◎相談員 法務局職員、公証人、司法書士、土地家屋調査士など  
※電話予約の上、ご相談ください。  
◎松江地方法務局浜田支局  
TEL 0855(22)0959

る場合、市が定める規則に従って申請し、許可を受ける必要があります。

◎市民生活課生活環境係  
(内線1118・1119)

**10月20日(月)～26日(日)は行政相談週間**

行政相談制度は、国などの行政機関の仕事や手続きについての相談や要望を受け付け、その解決のため、皆さんのお手伝いをし、行政運営の改善を進める制度です。

総務省では、この制度の利用促進のため、毎年10月に「行政相談週間」を実施します。江津市では本藤繁夫さんと大石武博さんが相談員となり、29ページの日程で無料相談を開催します。

**行政書士無料相談**

◎日時 10月17日(金)  
午後1時30分～4時  
◎場所 グリーンモール1階  
◎相談内容 相続▽遺言▽農地転用▽クーリング・オフなど  
◎島根県行政書士会(大田)  
TEL 0855(23)1569

**10月1日～7日は「公証週間」です**

公正証書は、国から任命された法律の専門家である公証人が作成する公文書で、法的紛争の予防と解決に大きな役割を果たしています。

公証役場は国の機関です。ご相談は無料、秘密は厳守します。  
◎時間 午前9時～午後4時30分(土・日、祝日を除く)  
◎10月の「日曜無料 相続・遺言」などの各種公証法律相談  
10月5日(日)午前10時～午後3時(要予約)  
◎浜田公証役場  
TEL 0855(22)7281

**10月の補聴器修理相談会**

「福祉事務所分室」会場  
(選管事務局隣り)

**手で持たないで！動物駆逐用煙火の使用に注意を**

「引揚式動物駆逐用煙火」が破裂し、指を欠損する事故が発生しました。使用の際は、絶対に直接手で持たず、地上に固定するか専用ホルダーを使用してください。

取扱説明書に記載されている使用方法、使用上の注意を守り、安全な取り扱いを心がけてください。

◎江津市消防組合消防本部  
TEL (52)0119

**来年は国勢調査の年です**

総務省統計局と島根県、江津市は、平成27年10月1日に、国勢調査を実施します。

国勢調査は国内すべての人と世帯を対象に行われる、日本で最も重要な統計調査です。調査へのご理解とご協力をお願いします。

※スマートフォンでの回答など、調査の方法が進化します。詳しくは特設サイトをご覧ください。  
<http://kokusei2015.stat.go.jp/>  
◎総務課情報統計室  
(内線1272)

**募集**

**江津市共同募金チャリティ会余芸大会出演者を募集中**

◎日時 1月11日(日)  
午後0時30分～  
◎場所 総合市民センター  
◎募集対象 楽しく演じていただける市内在住または市内勤務の人および団体  
◎募集演目 寸劇、コント、踊り、コーラス、楽器演奏、手品、神楽など  
◎申込締切 10月31日(金)  
◎江津市共同募金委員会

**住民票にアパート名も記載できます**

江津市では、平成23年11月から、申し出のあった人について、住民票にアパート名、居室番号などの方を記載しています。

方書の記載は、転入・転居の届出時のほか、都度、申し出によっても記載することが可能です。方書を記載することで、市役所からのお知らせなどを、より確実にお手元に届けることができます。

◎市民生活課市民係  
TEL (52)7482

**制度・相談**

**難病相談**

◎日時 10月9日(木)  
午前10時～午後3時  
◎場所 江津保健センター  
◎対象疾患 神経内科(パーキンソン病、脊髄小脳変性症、多系統萎縮症など)  
◎担当医 島根県立大学 神経内科 山下一也 先生  
◎費用 無料  
◎要予約  
◎浜田保健所医事難病支援課  
TEL 0855(29)5554

**有料広告**

司法書士・行政書士 木原 聖  
**木原司法書士事務所**  
◎登記(土地・建物)・[会社]・相続ほか全般)  
◎裁判書類作成(訴訟・破産・調停・相続放棄ほか)  
◎債務整理・簡裁民事・法律相談ほか  
◎遺言・後見、相続財産、不在者等の財産管理  
江津市都野津町1891(旧農協)  
TEL 0855-53-4191  
業務は司法書士法等、関係法令に定められた範囲に限ります。

江津駅前、みんなの銭湯再生プロジェクトという計画が動くらしいじゃ。  
**江津のうわさ**  
D52

**Ziebart**  
◎車のサビ止め  
◎塗装表面処理(ノーワックス)  
◎ルームクリーニング  
**ジーバート 江津**  
江津市敬川町2306(産業道路沿)  
TEL (0855) 53-3782

**有料広告**

一般・産業廃棄物収集運搬(家庭・事業所) 排水管路清掃・管路つまり通し・貯水槽清掃  
**島根環境保全センター**  
TEL.0855-52-3991 FAX.0855-52-3973  
江津市和木町1148-65

ガス給湯器レンタル・GHP・管工事 エネファーム(燃料電池、太陽光発電) 太陽熱利用給湯システム  
TEL.0855-53-0723  
ENEOS 新日本石油特約店  
**三和ガス株式会社**

お知らせ

制度・相談

募集

催し

くらしの広場

求職者が対象です  
訓練生募集

- 科目 O.A.経理科(川本)
- 対象 求職者
- 内容 初心者を対象に、一般事務に必要なパソコン操作、経理事務の習得を目指します。
- 募集定員 15人
- 受講料 無料(ただしテキスト代、保険料など1万8000円程度別途必要です)
- 訓練場所 島根県川本合同庁舎2階(邑智地域能力開発センター)
- 訓練期間 12月2日(火)〜3月31日(火)
- 申込締切 11月4日(火)
- 申込方法 ハローワークにて所定の用紙で申し込み
- 島根県立西部高等技術校  
TEL0856(22)2450  
邑智地域能力開発センター  
TEL0855(72)3526

県民いきいき活動奨励賞  
候補団体を募集

- NPOや住民グループ、青少年の団体などが取り組む県民いきいき活動のうち、特に優れた活動を知事表彰します。
- 申込締切 10月31日(金)
- 島根県NPO活動推進室  
TEL0852(22)5096

江津「赤ちゃん登校日」  
(津宮小学校)

小学生が赤ちゃんとの関わりを通じて、小さな命に感動する心、親への感謝や人への思いやり、生きる勇気を育むことを目的に「赤ちゃん登校日」を開催します。

- 内容・日時 「第2回赤ちゃんとの関わり」  
10月10日(金) 関わり体験授業  
午前9時30分〜11時10分
- 場所 津宮小学校
- 講師 鳥取大学医学部・教育支援室准教授 高塚人志氏
- 参加費 無料

- 子育てサポートセンター NPO法人ちやいんどリーむ  
TEL・FAX(52)0569
- 子育てサポートセンター 赤ちゃんとおと「赤ちゃん教室」を開催します。参加希望の方はバスタオルをご持参ください。
- 日時 10月15日(水) 午前10時〜11時30分
- 場所 子育てサポートセンター
- 内容 ベビーマッサージ

江津市シルバー  
人材センター会員募集

○業務内容 草刈り、せん定など臨時的かつ短期的またはその他軽易な業務

- 入会条件 市内在住の60歳以上の健康で、安定した就業・所得を目的としない人
- 入会説明会  
日時 10月16日(木) 午後1時30分〜
- 場所 江津市シルバー人材センター(和木町)
- ※筆記用具を持参ください。
- ☆空き家やお墓の掃除も行っていきます。ご相談ください!
- 江津市シルバー人材センター  
TEL(52)1616

催し

江津市合併10周年・  
市制施行60周年  
記念式典

- 日時 10月1日(水) 午前9時45分〜正午
- 場所 総合市民センター  
式典では、市政功労表彰、感謝状の贈呈を行います。
- この他、式典開始時には、高角

認知症予防講演会

認知症がどんな病気なのかを知り、認知症になりにくい暮らしの工夫を身につけるために、講演会を開催します。

- 日時 10月27日(月) 午後1時30分〜3時30分
- 場所 総合市民センター
- 内容 「認知症予防の最新情報」(講師:鳥取大学医学部教授 浦上克哉医師)
- 定員 400人  
(参加無料。申し込み不要)
- 健康医療対策課健康増進係  
(内線1252)  
包括支援係TEL(52)7488

福祉講演会

「地域で支える  
高齢社会」

- 日時 11月2日(日) 午後1時30分〜3時30分  
(受付午後1時〜)
- 場所 いわみーる

小学校全校児童による石見相聞歌の朗唱、また、式典最後のアトラクションでは江津市民混声合唱団、「江津市イメージソング」夢咲くまち」作曲者のすやまとしお氏が出演します。

平成26年度  
江津市文化祭

- 【展示部門】  
○日時 11月1日(土)〜3日(月) 午前9時〜午後5時  
(3日は午後3時まで)
- 場所 総合市民センター
- 内容 書道▽写真▽絵画▽水墨画▽短歌▽俳句▽川柳▽彫刻▽工芸▽陶芸▽盆栽▽さつき▽生花▽お茶席(無料)など

【芸能部門】

- 日時 11月3日(月) 午前11時〜午後4時(予定)
- 場所 総合市民センター
- 内容 日本舞踊▽大正琴▽コーラス▽琴尺八など
- 「裏千家淡交会江津支部 創立60周年記念『吉祥茶会』」  
○日時 10月19日(日) 午前9時〜午後3時
- 場所 丸惣研修場(コメリ奥)
- 茶道裏千家淡交会江津支部  
TEL(52)3377

島根県難病フォーラム  
in浜田

難病の新しい制度や治療研究について紹介します。

- 日時 10月11日(土) 午後1時15分〜4時
- 場所 いわみーる(浜田市野原町)
- 内容 難病新法の説明▽患者会活動、療養支援具の紹介▽講演「IPS細胞治療への期待」島根大学医学部付属病院 小黒浩明先生
- 費用 無料
- 浜田保健所医事難病支援課  
TEL0855(29)5554

島根整肢学園  
江津清和養護学校  
第40回学園祭

ことしも恒例の学園祭を開催します。演芸大会、和太鼓、演奏会、石見神楽などの多彩な催物や模擬店を準備し、皆さんのご

第20回記念  
石もひと役展



今年も多くの力作が揃いました。傑作・秀作・珍作の数々をぜひお楽しみください。

高齢者の作品を展示します  
キラリ☆まめな作品展

- 市内のデイサービス・デイケアを利用して高齢者が、1年間かけて作成した絵画などの作品を展示します。
- 日時 10月1日(水)〜8日(水) 午前9時30分〜午後7時30分  
(最終日は午後2時まで)
- 場所 グリーンモール1階(入場無料)
- 健康医療対策課包括支援係  
TEL(52)7488

移動ナースバンク  
(就業相談会)開催

- 内容 求人・求職相談、看護情報の提供など
- 日時 10月15日(水) 午後1時〜4時
- ※毎月第3水曜日開催
- 場所 済生会江津総合病院
- 担当者 高橋百合子さん
- 島根県ナースセンター  
TEL0852(27)8510

浜田法人会特別講演会

- 日時 11月6日(木) 午後3時〜4時30分
- 場所 浜田ニユーキャッスルホテル
- 講師 富坂聡氏  
(拓殖大学海外事情研究所教授)
- 演題 「日本人の知らない」
- 参加料 無料(定員150人)
- 要事前申込
- 浜田(公社)浜田法人会  
TEL0855(23)8060  
FAX0855(23)8061

各病院の処方せんを受け付けます! 各種クレジットが手数料なしでOK!!

くすりのファミリア  
**浜田駅前薬局**

■営業時間 月〜金 午前8:30〜午後6:00 <定休日>  
土曜日 午前8:30〜午後1:30 日曜、祝日

TEL(0855) 22-1516 浜田市浅井町  
FAX(0855) 22-1517 浜田駅2階

くすりのファミリア  
**江津薬局**

■営業時間 月〜金 午前9:00〜午後6:00 <定休日>  
土曜日 午前9:00〜午後1:00 第2土曜 日曜、祝日

TEL(0855) 54-1052 江津市  
FAX(0855) 52-3078 嘉久志町

有料広告

法的トラブルで困ったときは...

取扱業務  
・多重債務(サラ金等の支払に  
お困りの方)・離婚・相続・高齢者  
・悪徳商法・不動産・交通事故  
・刑事事件など法律に関する  
お悩みごと全般

相談料金  
【相談料】30分:5,000円(税別)  
・資力の乏しい方については、法律  
扶助制度により相談料は無料です。  
※正式に事件の依頼をされるときは、  
別途 弁護士費用が発生いたします。

法テラス浜田法律事務所  
浜田市浅井町1580番地  
(第二龍河ビル6階)  
業務時間/平日9:00〜17:00  
TEL.050-3383-0026

ま心でご奉仕  
**うえの葬祭**

自宅葬・会館葬・社葬・神式葬ほか

年中無休☆24時間受付 本社 0855-26-0650

江津市都野津町 江津市浅利町(9号線沿)

江津会館 TEL(0855) 54-3225 <約200席>  
江の川ホール TEL(0855) 54-1004 <約90席>

有料広告

10月の無料相談

人権相談 (登記相談含む)	
江津会場	20日(月) 9:00~12:00 市役所2階 第6会議室
行政相談	
江津会場	20日(月) 9:00~12:00 市役所1階 市民相談室
桜江会場	15日(水) 9:00~12:00 コミュニティセンター和室
消費生活相談	
日時	7日(火)、21日(火) 9:00~12:00
場所	市役所1階 市民相談室
交通事故相談	
日時	毎週水曜日 (祝日を除く)
場所	浜田合同庁舎1階
備考	要予約 Tel.0855(29)5563 島根県交通事故相談所浜田相談室
こころの健康相談	
日時	15日(水) 14:00~16:00
場所	市役所2階 第5会議室
備考	要予約 Tel.0855(29)5550 浜田保健所
サポステ浜田 就労相談	
日時	3日(金) 13:00~15:00
場所	人権啓発センター
備考	要予約 Tel.0855(22)6830 (しまね西部若者サポートステーション)
ふれあい福祉センター総合相談所	
法律相談(弁護士)	9日(木) 13:00~15:00
※要予約	市社会福祉協議会
一般相談(桜江会場)	21日(火) 13:30~15:45
※要予約	コミュニティセンター研修室
一般相談(江津会場)	24日(金) 9:00~12:00
※要予約	市社会福祉協議会
福祉相談(担当職員)	(月)~(金) 通年 ※祝日・年末年始は除く
	市社会福祉協議会
備考	予約・問合せ Tel.(52)6710

10月の断酒会

江津保健センター	
開催日	2日・9日・23日 (いずれも木)
時間	19:00~21:00
桜江保健センター	
開催日	16日(木)
時間	19:00~21:00

■ 佐々井勉 Tel.090(8715)8679  
■ 豊田康弘 Tel.080(1904)8154

市税などの納付

日曜日の納付・納付相談	
日時	5日(日) 9:00~12:00
場所	市役所1階 階保険年金課窓口
対象	①市税(市県民税、固定資産税、軽自動車税) ②国民健康保険料
納付期限	
市県民税(3期)	10月31日(金)

交通事故の発生状況

(8月末現在・江津警察署)

	年別	件数	死者	傷者
江津市	26年	28	0	32
	25年	21	1	26
	前年比	7	-1	6
県内	26年	1017	16	1178
	25年	1084	17	1291
	前年比	-67	-1	-113

人口・世帯数 (8月末現在)

種別	人数・世帯数	前月比
総人口	25,090	-43
男	11,608	-11
女	13,482	-32
世帯数	11,641	-10

市民生活課調べ

火災・救急・救助の件数

(8月末現在・江津消防署管内)

種別	月の件数	年間合計
火災	0	11
救急	124	787
救助	2	11

江津市の物価の動き

(消費者友の会・物価調査係調べ)

品名	単位	平均
島根県産コシヒカリ	10kg	4,461円
LPGガス	10m <sup>3</sup>	8,010円
砂糖 上白袋入	1kg	247円
鶏卵 Lサイズ	10個	255円
牛乳	1L	247円
灯油(店頭価格)	18L	2,009円
ガソリン(レギュラー)	1L	172円

8月1日現在市内平均(税込)価格  
※特売は含みません。

ありがとうございます

(8月29日受付分まで)  
社会福祉事業へ寄付(香典返し寄付)  
▽敬川・和田功さん(故千年さん)▽二宮・瀧山高子さん(故勲さん)▽嘉久志・大崎邦孝さん(故サトエさん)▽二宮・長谷川淳さん(故裕司さん)▽都野津・魚木一人さん(故イサ子さん)▽二宮・佐々木和明さん(故静枝さん)▽江津・盆子原勝さん(故静子さん)▽嘉久志・田中満さん・(故良男さん)▽桜江・高橋造さん(故ミチコさん)▽後地・森郁夫さん(故百合枝さん・故祥子さん)

一般の寄付

▽浅利・紅藤静公会 会主 藤蔭公緒

※掲載をご了承いただいた人について掲載しています。印刷上表記できない漢字は、常用漢字などに置き換えています。

江津市社会福祉協議会 (Tel.52-2474)

議会報告会を開催

改選後初めての議会報告会を4会場で開催します。

◎日時・場所

▽江津本町憲道交流館

10月18日(土)

▽波積ふれあいホール

10月25日(土)

▽波子公民館 10月31日(金)

▽市生涯学習センター

11月1日(土)

◎時間

いずれも午後7時~8時30分

◎場所

いずれも午後7時~8時30分

◎定員

15人

◎対象者

55歳以上の人

◎受講料

無料(国の委託事業による)

◎日時

11月13日(木)~28日(金)

(うち平日11日間)

◎場所

ポリテクカレッジ島根

◎定員

15人

◎対象者

55歳以上の人

◎受講料

無料(国の委託事業による)

◎日時

11月13日(木)~28日(金)

(うち平日11日間)

◎場所

ポリテクカレッジ島根

◎定員

15人

お知らせ

制度・相談

募集

催し

くらしの広場

◎申込締切 10月30日(木)

島根県シルバー人材センター

連合会 江津分室

Tel.(52)1616

滝はどうしてできる? 龍頭ヶ滝のできた展

桜江町川越にある龍頭ヶ滝とその下流域の谷川は浸食作用が激しく、現在でも成長している現在進行形の滝です。

◎日時 10月26日~12月14日まで

◎時間 毎週日曜日

◎場所 午前9時~午後5時

◎定員 小々な自然館(桜江町大貫)

◎場所 小々な自然館(桜江町大貫)

◎定員 小々な自然館(桜江町大貫)

島根県立大学 海遊祭

◎開催日 10月12日(日)、13日(祝)

◎場所 島根県立大学浜田キャンパス

◎内容 華の県大生(今年も決めます県大の顔!)▽轟海BINGO▽模擬店 地域物産店 フリーマーケットの他たくさんイベントを開催!モザイクアート、階段アートなど会場装飾もお楽しみに!

◎定員 第15回海遊祭実行委員会

◎場所 第15回海遊祭実行委員会

◎定員 第15回海遊祭実行委員会



10月は臓器移植普及推進月間・骨髄バンク推進月間

# ごうつカレンダー 10月

日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
			1 休館日 ●合併10周年・市制施行60周年記念式典(26)	2 休館日 ●定休日 ●断酒会(29) ●江津工業高校学園祭	3 休館日 ●就労相談(29) ●司法書士無料法律相談 ●お楽しみの日「3B体操」10:00~11:00	4 休館日
5 ●役納付相談(29) ●市スポ少運動会 ●中国都市対抗野球市予選 ●みずほ楽器ピアノ発表会 ◆メンズ・セミナー(波子公民館)	6 ●子宮頸がん検診	7 休館日 ●消費相談(29) ●乳がん検診 ●子宮頸がん検診	8 ●3歳児健診 対象:平成23年5月~6月生まれ ●石もひと役展(~13日)(26)	9 ●法律相談(29) ●休館日 ●定休日 ●断酒会(29) ●難病相談(24)	10 ◆赤ちゃん登校日「第2回関わり体験」(27)(津宮小) ●江津工業高校開校80周年記念式典	11 ●市中学新人総体
12	13 ●休館日 ●市民スポーツフェスティバル ●しまね食育まつり in 江津(17) ※要予約 体育の日	14 休館日 ●乳がん検診 ●子宮頸がん検診 ●ほかほかおもちゃサークル「手袋人形」10:00~11:30	15 ●行政相談(29) ●ここらの健康相談(29) ●市GG協会秋季大会 ●赤ちゃん教室(27)「ベビーマッサージ」10:00~11:30	16 ●休館日 ●定休日 ●断酒会(29) ◆子宮頸がん検診(和木・敬川・二宮・都野津・跡市・有福)	17 ●お楽しみの日「ハロウィンお買い物ごっこ」10:00~11:00 ●行政書士無料法律相談(25) ◆子宮頸がん検診(波子・嘉久志・渡津)	18 ●県高校野球一年大会(~19日) ●みずほ楽器ピアノ発表会(~19日) ●絵本の読みかたりの日10:00~11:30 ◆議会報告会(28)
19 ●市P連球技大会	20 ●人権相談(29) ●行政相談(29) ●協会創立記念GB大会 ●子宮頸がん検診 ◆胃がん検診(川越・松川)	21 休館日 ●消費相談(29) ●一般相談(29) ●食事相談(16) ●乳がん検診 ●子宮頸がん検診 ●乳幼児相談日、離乳食教室9:30~12:00	22 ●乳幼児相談・おっぱい相談9:30~12:00	23 ●休館日 ●定休日 ●断酒会(29) ●江津市小中学校音楽会	24 ●一般相談(29) ●県高校ソフトテニス新人戦(~26日) ●お楽しみの日「ミニミニ運動会」10:00~12:00 ◆議会報告会(28)	25 ●乳がん検診 ●江の川ドッジボール(~26日) ●ヤマハエレクトーンステージ(~26日) ◆議会報告会(28)
ごうつ食育の日	26 ●休日開場日(24) ●県スポ少交流大会	27 ●子宮頸がん検診 ●老人クラブ連合会GG大会 ●認知症予防講演会(27)	28 休館日 ●乳がん検診 ●子宮頸がん検診 ◆胃がん検診(渡津・江津・都野津)	29 ●離乳食教室 対象:初期(5~6カ月) ●胃がん検診(波子・跡市)	30 ●休館日 ●定休日	31 ●お楽しみの日「お散歩」9:30~12:30 ◆市県民税(3期)納期限

●子育てサポートセンター ●サンピコごうつ ●江津保健センター ●桜江保健センター ●社会福祉協議会 ●人権啓発センター ●中央公園 ●総合市民センター ●じばさんセンター ●役所 ●市役所市民相談室 ●コミュニティセンター ●公民館 ●島の星クリーンセンター ●エコクリーンセンター ●済生会江津総合病院 ●江津市図書館 ●グリーンモール ※ カッコ内の数字は、記事掲載ページ。

## シャオシャ 小夏の日本イロハ感想記

### 昔遊び

夏にインターネットで面白い動画を見ました。広島県廿日市市で行われた「けん玉ワールドカップ」の動画です。アメリカやカナダなど世界各国のプレイヤーが一堂に集まり、音楽に合わせてながら、華やかな技を次々と披露していました。とてもカッコよかったです。

けん玉を初めて見たのは、中国の大学にいた時です。日本人留学生の友達がプレゼントしてくれました。友達はこれが日本の昔遊びだと紹介し、皿に玉を乗せるなどの遊び方も見せてくれました。私もさっそくやってみましたが、玉が皿に当たるとすぐに跳ねて落ち、なかなかうまくいきません。そこで友達に玉を受ける時にひざを曲げたほうが良いとアドバイスしてくれました。教え通りにやってみると、玉が本当に皿に乗り、とてもうれしかったです。その後も自分で練習し、剣先で玉を受けるなどの技をマスターしました。けん玉が大学時代の楽しい思い出の一つになりました。



江津市国際交流員 シャオシャ 瑞紅

江津に来て、交流活動で子どもたちと触れ合う機会がありますが、そのおかげで、多くの日本の昔遊びを知りました。以前ロシアの子ども民謡コーラ

スグループが江津を訪れたとき、高角小学校の子どもたちと日本の昔遊びで交流しました。その時、竹馬や紙相撲などの遊びを初めて見ました。子どもたちは言葉が通じなくても、一緒に遊ぶことで同じ笑顔になっていました。私も市内の小学校や保育園を訪問する時、中国の昔遊びで子どもたちと交流を深めています。中国にはいろいろな昔遊びがあり、代表の一つはジェンズ(写真)です。ジェンズは形が日本の羽根突きの羽根に似ていて、遊び方が蹴鞠に似ています。2000年前に誕生した遊びですが、現在でも高い人気があり、私も子どもの頃はよく近所の友達と集まって遊んでいました。

体を動かしたり、友達とやり取りしながら楽しむ昔遊びには、ゲーム機やパソコンなど、宅内での遊びにはない魅力があると思います。

## 年金だより

保険年金課医療年金係 TEL(52)7483

### 10月1日から 国民年金保険料免除申請の手続きが変わります

国民年金保険料免除申請・学生納付特例申請は所得について審査しています。所得に係る税の申告が行われていない人(未申告者)については、所得の申し立ての確認や税の申告手続きのため、これまでは免除申請の申請受け付けや審査が遅れたりする場合がありました。

このたび法律の改正により、未申告である場合の受け付けや手続きが簡素化されました。

未申告のため、免除申請が遅れている人や申請が却下された人は、ご相談ください。

※未申告であることや所得が基準以下であることを年金事務所などで確認を行います。(配偶者・世帯主についても確認します)

※「所得に関する申立書」が必要となる場合があります。

※この改正は、税の申告の取り扱いを変更するものではありません。税法での取扱いに基づき申告を行うよう促し、税の手続きが完了してから免除の審査を行うこともあります。

■浜田年金事務所 TEL0855(22)0673



平成22年に同好会として結成。ことし2月に学校の部活動になる。神楽甲子園に出場したほか、学校行事や高齢者の行事で公演している。

■部員 (3年)近原光一▽佐々木雄賀▽加藤誠之▽川本航平▽松尾昌羅  
(2年)河野颯人 (1年)吉朝優貴▽西谷麻生▽正田裕大▽島田悠生▽別所昌明

江津の元気な頑張る人たち

G-MEN  
ジーマン

## 江津高校 神楽愛好会

*Gotsu High School  
Kagura Club*

### 神楽甲子園に出場した若き舞手たち

都野津町の高台に位置する江津高校。学校に続く坂道を上っていくと、軽快な囃子が聞こえてきました。同校の神楽愛好会が練習する音です。部員はバレーボールや陸上など他の部と掛け持ち。このため、週末などに集まって練習を重ね、腕を磨いています。

現在11人いる部員の大半は、入部以前に神楽の経験がありません。神楽社中に所属するOBの指導を受けながら、姿勢など基礎から勉強しました。

唯一の2年生部員、河野颯人さん

(16)は、昨夏に校内であった卒業生によるワークショップで興味を持ち、入部。「足の動かし方一つをとっても難しいです。見ているときの印象とは大違いでした」。経験の無さは向上心でカバー。練習のない日はDVDで所作を確認するなど、日々努力を重ねています。

学校行事や地元高齢者の給食会などで上演してきた彼らに、大きな転機が訪れたのはことし7月。広島県安芸高田市で開催している「高校生の神楽甲子園」に出演したのです。神楽を舞う高校生が全国から集う大

舞台。当日の観客数は1000人を数えました。3年生の佐々木雄賀さん(18)は「あまりの人の多さに足が震えました」と振り返ります。それでも全員の力を合わせ「塵輪」を披露。練習どおりの舞ができ、客席から大きな拍手を受けました。

甲子園で新たな出会いも。民泊したのが縁で安芸高田市美土里町の北振興会と交流が続き、9月には秋祭りと呼ばれて舞を披露しました。

笑顔が似合う若き舞手たち。次の目標は、全国高校総合文化祭への出場です。

編集部より

ことし5月に公表されて以来、全国の市町村を揺さぶっている、日本創成会議の人口予測。島根県内でも、多くの自治体で「対策本部」が立ち上がるなどしています▽人口減少問題がクローズアップされていく中、広報担当として何ができるか考えた末、今月号の特集を企画しました▽「江津には元気に活動する人がいる」「ふるさとのことが大好きな人がいる」。紙面から伝えることで「消えてたまるか」という気持ち自然に広がればと思います。気が付けば特集は14ページもの長さに。反省です▽さて、この特集の答えが出るのは2040年。私も高齢者の仲間入りをしていきます。その時に、今と同じ笑顔広がる江津であるように、市職員として、そして市民として日々励みたいと思います(巻岐)

こうつ防災メール  
登録用バーコード



この広報紙は地球に優しい、石油をあまり使用しない  
植物油インクを使用しています